



渡部 亮平 Watanabe Ryohei

< 経歴 >

1987年 愛媛県松山市生まれ。
 松山東高校、立命館大学経済学部、
 韓国延世大学交換留学（10ヶ月）シナリオ作協研修科修了。
 THE DIRECTORS FARM で広告を学び独立。
 CM 監督としてさらに活動を広げるため、2019年からランポリンに参加。
 映画「3月のライオン」やゴールデン連ドラの脚本家として活躍。

< 受賞歴 >

日本映画プロフェッショナル大賞 新人監督賞
 ぴあフィルムフェスティバル2部門受賞
 シナリオ作家協会 大伴昌司賞 佳作 など

< CM / Web Movie >

象印



so-net



docomo



LINE ギフト



タクシー配車アプリ GO



ブラックニッカ



< 映画 / ドラマ >

「哀愁しんでれら」脚本・監督



「東京センチメンタル」脚本・監督



「ショート・プログラム」脚本・監督



「かしこい狗は、吠えずに笑う」脚本・監督



< 脚本 >



- ・2016年 日テレ「時をかける少女」
- ・2017年 映画「3月のライオン」
- ・2017年 WOWOW「名刺ゲーム」
- ・2018年 映画「プベリア古書堂の事件手帳」
- ・2018年 NHK「あったまるユートピア」
- ・2019年 映画「麻雀放浪記 2020」
- ・2019年 テレ朝
「ラッパーに噛まれたらラッパーになるドラマ」など